

第7回 コウノトリ但馬空港のあり方懇話会の開催

第7回コウノトリ但馬空港のあり方懇話会を下記のとおり開催します。

記

- 1 日時 令和8年7月14日（火） 14：15 ～ 16：15
- 2 場所 但馬空港ターミナルビル1階多目的ホール
（〒668-0081 豊岡市岩井字河谷 1598-34）
- 3 議題 ア 最終報告案 等
イ 意見交換
- 4 会議の傍聴
 - (1) 傍聴を希望される場合は、懇話会開始30分前までに来場し、受付で必要事項を記入の上、傍聴することができます。
 - (2) 傍聴希望者が可能傍聴者数（10名程度）を超えた場合は、抽選により傍聴者を決定します。
 - (3) 報道関係者が傍聴を希望される場合は、(1)、(2)に関わらず傍聴可能ですが、席の確保の都合上、7月10日（金）17時までに、別紙1取材申込書に必要事項を記入の上、問い合わせ先までメールまたはFAXにてお知らせ下さい。
 - (4) なお、会議を公開することにより、公正かつ円滑な議事運営に著しい支障を生ずると認められる場合など構成員の協議により会議を公開しないとしたときは、非公開となる場合があります。

<問い合わせ先> 土木部空港政策課運営企画班
TEL(078)362-3561 FAX(078)362-3923
Mail kukoseisaku@pref.hyogo.lg.jp

[参考1] これまでの「コウノトリ但馬空港のあり方懇話会」開催状況

	開催日	内容
第1回	令和2年2月6日	○但馬空港の概要 ○空港・航空分野の環境変化 ○但馬・京丹後地域の環境変化 ○但馬空港の課題 ○近隣空港との比較
第2回	令和2年7月13日	○羽田直行便等、多様な路線展開を可能とする 空港機能強化の方策 ○需要予測の手法(考え方)
第3回	令和3年11月29日	○コロナ禍が及ぼす航空需要への影響 ○今後の但馬地域が目指す方向 ○利用回復及び但馬空港の活性化に向けた取組み
第4回	令和4年3月24日	○中間報告
第5回	令和7年11月14日	○但馬空港の概要や取り巻く環境の変化
第6回	令和8年2月16日	○第5回懇話会のご意見を踏まえた論点・課題の 整理

[参考2] 構成員等【計15名】 五十音順、敬称略

氏名	所属等
一ノ本智毅	豊岡青年会議所 前理事長
上村 敏之	関西学院大学 経済学部 教授
太田垣 修	但馬区長会連合会 会長
岡本 慎二	豊岡商工会議所 会頭
柏木 千春	大正大学地域創生学部公共政策学科 教授
門間 雄司	豊岡市長
桐山 徹郎	但馬観光協議会 前会長
小林耕太郎	日本航空(株) 路線事業本部 国内路線事業部 部長 (ネットワーク担当)
竹林 幹雄	神戸大学大学院 海事科学研究科 教授
中山 泰	京丹後市長
野津 直樹※	芸術文化観光専門職大学 講師
平田オリザ	芸術文化観光専門職大学 学長
藤井 洋一	(株)神戸新聞社 論説副委員長
ほうじ 傍士 清志	中央工営(株) 代表取締役社長 (元 国土交通省関西国際空港長)
山下 眞	但馬地域商工会振興協議会 会長

※特別構成員